

姫路科学館で行われた「科学の屋台村」に、自然科学部は「空気の色を感じよう！」をテーマにブース出展しました。

会場の様子

少しの水が入った空き缶をガスコンロであたため、冷たい水が入った水槽に入れると・・・



空き缶の中の空気が水蒸気で押し出され、水の中では冷やされ真空になって、まわりの空気の色でペシャンコに！子どもたちはビックリ！しくみを分かりやすく説明しました。

空気圧を変化させると、風船やマシュマロ・ペットボトルはどのように変化するかな!?



容器の中の空気を抜くと、しぼんでいた風船の中の空気が膨らみ容器いっぱい！逆に、ペットボトルをつなぐと空気が抜かれてペシャンコに！「なぜ？」を説明しました。